

第 143 回 暁木一水会 例会の記録

- 1.日 時 平成 29 年 11 月 8 日(水) 14:00～20:45
- 2.見学会 神戸市西部処理場 建設現場見学
- 3.出席者 24 名
- 4.懇親会(於, 楠公会館) 24 名

■工事目的と概要

神戸市西部処理場は、昭和 40 年の供用開始から約 50 年経ち、震災の影響もあり、老朽化が進んでいます。同北系処理施設の建設は、その第 1 系列（処理水量 8 万 m³/日）の受け皿として整備を進めておられるものです。



図-1 西部処理場 概要図

(出典：<http://www.city.kobe.lg.jp/information>)

- ・西部処理場高段ポンプ棟他築造工事（土木）
施工者：大成・日本国土・ハンシン特定建設工事共同企業体
工事内容：高段ポンプ棟（7.5 万 m³/日対応）の構築工事
- ・西部処理場北系水処理施設築造工事（土木）
施工者：戸田・岩田地崎特定建設工事共同企業体
工事内容：水処理施設の築造（設計水量 50,000m³/日）

■見学会の様子

最初に、神戸市建設局中央水環境センター長 佐々木育夫氏より、北系処理施設の建設目的や工事概要を説明いただきました。次に、高段ポンプ棟他築造工事の概要を説明いただきました。順次、高段ポンプ棟と水処理施設場の工事現場を見学させていただきました。

■懇親会

河野氏の乾杯に始まり、井澤氏の中締めで、今回の例会が終了しました。



写-1 工事概要説明：佐々木センター長



写-2 高段ポンプ棟工事概要説明の様子



写-3 高段ポンプ棟工事現場



写-4 水処理施設現場見学



写-5 懇親会：楠公会館